

中国遊技機商業協同組合の社会貢献活動の紹介

島根県防犯連合会等に「特殊詐欺被害防止リーフレット」等を寄贈

中国遊技機商業協同組合(松原陽輔理事長)では、12月3日、島根県防犯連合会(松浦正敬会長)に対し、県民の財産を守り地域社会の安全と安心を提供して頂くことに効果が期待される「特殊詐欺撃退講座」リーフレット2万部(約30万円)を、島根県少年補導委員連絡協議会(山本芳郎会長)には、将来を担い社会の宝である子供たちを様々な被害から守るため各小学校等において開催される防犯教室で利活用されるDVD5本(約29万円)をそれぞれ贈呈した。

贈呈式は、島根県警察本部において、生活安全部長折戸 誠 様ほか陪席のもと、松原理事長から島根県防犯連合会専務理事松崎眞二様及び島根県少年補導委員連絡協議会会長山本芳郎様にそれぞれ目録を手渡した。(写真1参照)

松原理事長は、「誰もが詐欺被害に遭うことなく大切な財産は守って頂きたい。将来ある子供たちも健全な成長を願っており、少しでもお役に立てればと思っている。」旨を述べ、代表して山本会長からは、「これまでの経験のなかで対応に苦慮したこともあり、住民のために自分たちが出来ること、伝えられることに最大限努めていきたい。そのために、寄贈頂いた物品は今後、有効活用させて頂く。」との感謝の辞が述べられた。

中国遊技機商業協同組合では、今後も継続的に支援を行っていく予定である。

なお、12月8日付け、地元新聞山陰中央新報の掲載記事を併せて添付する。
(写真1)



前段

山本芳郎会長(左)、松原理事長(中央)、松崎眞二専務理事

後段

折戸 誠生活安全部長(中央)、佐々木 肇生活安全企画課長(左)

高野欣哉少年女性対策課長(右)

(写真2)



※ 参考

特殊詐欺被害件数等

10月末現在

被害件数 46件

被害額 約3126万円